

令和元年11月28日

北海道倉庫業連合会
会員各位

北海道運輸局交通政策部
環境・物流課長

グリーン経営認証取得講習会の開催について

日頃、国土交通行政、とりわけ交通環境保全行政にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

北海道運輸局では、地球環境保全の意識の高揚及び地球温暖化の防止の一助につながるグリーン経営の推進を図っております。

北海道運輸局と公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団が主催する「グリーン経営認証取得講習会」を継続して開催しております。

今年度においても7月に札幌市、8月に帯広市にて自動車部門にかかるグリーン経営認証取得講習会を開催しており、海事関連部門としても札幌市において下記日程にて開催を予定いたしますので、貴協会傘下会員各位への講習会の周知と参加の取りまとのご協力をお願いいたします。

記

日時：令和2年1月22日（火） 13：30～16：30

場所：北海道運輸局6階会議室

札幌市中央区大通西10丁目 札幌第2合同庁舎

講義内容：・運輸事業におけるグリーン経営の推進

・倉庫・港湾運送・旅客船・内航各事業におけるグリーン経営推進マニュアル

・グリーン経営認証取得のための書類作成支援ツール 等

※誠に勝手ながら、12月20日（金）までに参加を希望される方は、FAX又は電子メールにて別紙あて先まで申込をお願いします。

グリーン経営認証

近年、大型台風、集中豪雨、異常高温、大寒波襲来など今までにはない異常気象が日本をはじめとして、地球全体でおこっていることは皆様ご存じのとおりです。

これらは、人間の活動を背景とした気候変動により、発生頻度が増えていると言われています。

現代に生きる我々はその発生の多くの元となっている Co2 の削減を実現していく必要に迫られていると言えます。

グリーン経営とは、環境負荷の少ない事業運営を目指し、どのような規模の事業者であっても取り組みやすい経営計画、目標をマニュアルに沿って各自設定し、それらを認証取得したうえで、実行していくことで結果として Co2 削減を実現し社会貢献につながるものです。

グリーン経営を進めるに伴って事業経営における環境負荷の計画策定、実行、評価・検討、改善を繰り返すことによって、その成果として

- ・事業そのものへの社員意識の改革
- ・社内コミュニケーションの改善
- ・省エネルギー・コスト意識の醸成
- ・新たなリーダーの育成
- ・経費節減

などの経営環境の改善が望めることが実施者の声として多く挙げられています。

グリーン経営認証制度については、対象となる(公社)全日本トラック協会、(公社)日本バス協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本倉庫協会、(一社)日本冷蔵倉庫協会、(一社)日本港運協会、(一社)日本旅客船協会、日本内航海運組合総連合会の各会から取得支援を受けると同時に国土交通省としても積極的に推進を図っている事業であります。

